

さくらUTOPIAゲートウェイ 債権管理

請求書発行や仮想口座を利用した 入金消込で業務を効率化した事例

サービス さくらUTOPIAゲートウェイ 債権管理（プリント発送、入金消込）

顧客概要 サービス業A社さま

導入目的 経費削減と業務の最適化



導入背景

A社は現行の基幹システムの運用経費が増大したため、運用コストの高い請求および入金に関する業務の最適化を検討。仮想口座を利用することで、振込入金確認のために銀行や振込依頼人への架電が削減でき、入金照合に費やす運用コストを削減できる。請求書の作成・発送の負担も削減でき、また機械封入により、誤送付なども回避できる。

案件概要

約1,500件の請求書を作成・発送するとともに4銀行と接続し、仮想口座を利用した入金消込を行う。

導入効果

運用経費の削減とともに、月間で4人日削減。
早期に消込確認が完了するので、取引先へのサービス向上にもつながった。

概要図

